

2025年3月25日

株式会社 千葉銀行

雅電設株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、雅電設株式会社(代表取締役 塚崎 雅之、本社:茨城県土浦市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の雅電設株式会社は、2001年創業の電気設備工事業者です。長年の事業経験で培ったノウハウや技術力を活かして、照明から通信、空調、セキュリティ、オール電化に至るまで幅広い電気設備工事にワンストップで対応しており、顧客のプロジェクト効率化やコスト圧縮を支援しています。これらの強みから、関東一円で強固な営業基盤を確立しており、着実に業績を拡大しています。同社は、「コンセント一つから真心を込めて」という理念のもと、質の高い電気設備工事の施工を通じて、人々の豊かな生活の実現に貢献しています。また、環境面では、自家消費型太陽光発電設備やLED照明を導入するなど、二酸化炭素排出量の削減にも努めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	雅電設株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2025年2月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTS<sup>※1</sup>について】

設定内容	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量 (t-CO2/億円)	11.3344	11.0199	10.7053	10.3908	10.0763
(参考) 2023年度比削減率 <sup>※2</sup>	▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2023年度(2023年8月~2024年7月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績11.6489(t-CO2/億円)

以上